平成30年度「クローバーとっとり」公開講座 プロジェクトSTAND Photo&Book展



公開講座

9/15 (土)

10:00-12:00 (9:30 開場)

■会場 倉吉未来中心 セミナールーム3 (倉吉市駄経寺町212-5)

おおやぶ のぶこ

- ■講師 大藪 順子 さん (フォトジャーナリスト)
- ■演題 立ち上がる選択
 〜性暴力の被害者も加害者も
 生まない社会をつくるために〜
- ■申込方法 郵送、ファクシミリ、電子メール又は電話のいずれかで、 申込先(裏面)までご連絡ください。
- ■申込〆切 8/31[金]

プロジェクトSTAND Photo&Book展

プロジェクトSTAND 性暴力サバイバーの素顔

- 9/11[火]-12[水] 9:00-19:00 鳥取県立図書館(鳥取市尚徳町101)
- 9/11[火]-13[木] 10:00-16:00 米子市立図書館(米子市中町8)
- 9/15[土]-17[月] 9:00-19:00 鳥取県男女共同参画センターよりん彩 (倉吉市駄経寺町212-5) *最終日は16時まで
- ■申込は不要です。

主催:鳥取県性暴力被害者支援協議会 共催:鳥取県

平成30年度「クローバーとっとり」公開講座



おおやぶ のぶこ

講師 大藪 順子 さん (フォトジャーナリスト)

米シカゴ コロンビア大学卒業後、米の新聞社で専属写真家を務める。仕事の傍ら、性暴力被害者を取材撮影し「STAND:性暴力サバイバー」を発表、大きな反響を呼ぶ。全米各地で展示会と講演を行い、政府主催の防犯全米キャンペーン等にも携わる。2006年より日本各地でも講演と写真展を通して被害者支援への理解を広める活動を展開。2002年ワシントンDCよりビジョナリーアワード受賞、2008年やよりジャーナリスト賞受賞。2011年シカゴの母校より卒業生優秀賞受賞。2007年著書「STAND-立ち上がる選択」出版(フォレストブックス)。横浜市在住。

プロジェクトSTAND Photo & Book展

自らも被害者である大藪順子さんが撮影した性暴力被害にあわれた方の写真展です。 鳥取県内各所で写真展を開催します。また、写真と一緒に関連図書もご紹介します。

『私のプロジェクト「STAND」は、人生における究極的な試練に直面してきた女性、男性の内なる強さに光を照らします。被害者という立場に置かれながらも、多くは与えられた逆境を乗り切ろうと決意しています。私を含めて、その多くはいまだ傷がいやされた訳ではありません。こうしたサバイバーにとって、その暴力行為を完全に忘れ去る事はできないのかもしれません。しかし時は待っていてはくれません。私達は前へ進まなければならないのです。このプロジェクトを通して私自身の歩みを分かち合うことによって、心から願っています。被害者の方が未来に希望を見い出す事ができるように、サバイバーが罪悪感や恥じる心から解放されるように、現在弱い立場に置かれている人が今後被害に合わないよう身辺に注意を払うきっかけになるように。また、加害者になる可能性のある人にとって、次の被害者はその人の愛する人、例えば娘、妻、姉妹や母かもしれないと気付いてくれるように。(大藪順子HPより)』



性暴力被害者支援センターとっとり クローバーとっとり

■ 鳥取県と関係機関、団体が協力して、

性暴力被害にあわれた方を支援する機関です。 あなたが安心して心身の回復ができるように 一緒に考え支援します。 相談ダイヤル 6 0120-946-328

〈〈県内専用フリーアクセス〉〉

相談日 : 每週月 • 水 • 金曜日

(年末年始は除く)

相談時間:11時~13時

18時~20時



【お問合せ】性暴力被害者支援センターとつとり事務局(県庁くらしの安心推進課内)TEL(0857)26-7187(平日 9時~17時)

■申込先

参加申込書

〒680-8570 鳥取市東町1-220 鳥取県生活環境部くらしの安心局くらしの安心推進課内 鳥取県性暴力被害者支援協議会 宛 <申込〆切> 8/31[金]

電話:0857-26-7187/ファクシミリ:0857-26-8171/E-mail:jimukyoku@sar-tottori.org

参加者氏名 (※複数記載可)	
連絡先	
所属	